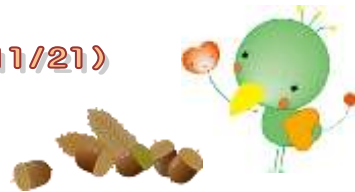


(H29/11/21)



医療福祉・在宅看取りの地域創造会議 通信 第52号



平素は、「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」へのご理解・ご協力ありがとうございます。

第59回ワーキング会議 (10/26)
滋賀県庁 北新館 5A 会議室

初参加 7名を含む 45名で行いました。(参加職種：医師・看護師・薬剤師・保健師・理学療法士・介護支援相談員・学生・薬品メーカー・行政)
滋賀県内の取組を独自に作成された資料を用いて具体的に話してくださいました。

次第
☆18:30～ あいさつ
18:35～ 自己紹介
18:45～ テーマ
「我が事・丸ごと地域共生社会
～実践活動・報告を通して～」
話題提供者 滋賀地方自治研修センター
理事 北川 憲司氏

「滋賀の医療福祉を守り育てる」県民フォーラム
G-NET しが 滋賀県男女共同参画センター H29年11月12日(日)

秋晴れの中、200名の方に参加いただいた県民フォーラムについて報告させていただきます。

近江兄弟社高等学校吹奏楽部の皆さんは25人で高校1年生らしくフレッシュで息の合った美しい演奏をしてくださいました。

金子稚子さんの記念講演はご主人の死に直面したときのこと、生前に自分の生き方＝逝き方を話しておくことのたいせつさをわかりやすく丁寧に語ってくださいました。

地域創造会議有志による啓発劇は少ない練習だったにも関わらず、アドリブを含みながら、ダブルケアに直面したときかえ込まずに家族と乗り越えていく大切さや在宅療養を支える仕組みを伝え、観客の方から「内容を理解しながら楽しく劇を見れた。」との言葉をいただきました。

川柳コンテストではみとりちゃん賞の受賞者の方への表彰がありました。

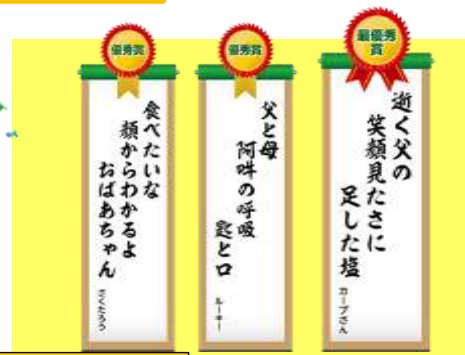
好評のうちに閉会できましたことを皆様にお礼申し上げます。

オープニング 近江兄弟社高等学校吹奏楽部 演奏
開会あいさつ
記念講演
『死ぬことと、生きることは同じ』
～夫・金子哲雄の闘病と死に併走して～
金子 稚子(わかこ)さん(終活ジャーナリスト)
啓発劇
「ダブルケア(子育てと介護の同時進行)」
～子育てと親の介護のケアの両方に直面したとき
あなたはどうしますか?～
脚本：滋賀医科大学 国際保健・地域医療研究会 TukTuk
出演：医療福祉・在宅看取りの地域創造会議 会員有志
介護・看取り川柳受賞者発表
お楽しみ抽選会



第2回介護・看取り川柳コンテスト

お題
食にまつわる
介護・看取りの物語や想い



「もしもの時に備えて、家族や大切な周りの人へ、前もって最期に向けて話し合っておく」



結果をHPにUPしています

応募総数827点
応募ありがとうございました!

医療福祉・在宅看取りの地域創造会議運営事務局
貝沼・橋本

12/21WGの案内は別途行います。